

みんなでつくり みんなをつなぐ

広報 ひろさき

2019
12/15

No.332

岩木山百沢スキー場とそうまロマントピアスキー場がオープン！！

【岩木山百沢スキー場】

▼営業時間 月・水曜日=午前10時～午後4時／火・木・金曜日=午前10時～午後9時（ナイター営業あり）／土曜日=午前9時～午後9時（ナイター営業あり）／日曜日=午前9時～午後4時

▼市民無料開放日 12月21日（土）、午前9時～午後4時／3月1日（日）、午前9時～午後4時／市内の小学生以下に限り1月～3月の第2土曜日の午前9時～午後4時

【そうまロマントピアスキー場】

▼営業時間 月・水・金曜日=午前10時～午後9時（ナイター営業あり）／火・木曜日=午前10時～午後5時／土曜日=午前9時～午後9時（ナイター営業あり）／日曜日=午前9時～午後5時

▼市民無料開放日 12月21日（土）、午前9時～午後5時／3月8日（日）、午前9時～午後5時／市内の小学生以下に限り1月～3月の第2土曜日

の午前9時～午後5時

～共通事項～

▼営業期間（予定） 12月21

日（土）～3月15日（日）

※12月21日（土）～1月13日（月・祝）および祝日は午前9時からの営業。

※市民無料開放日には市民であることがわかるもの（学校の名札、学生証、免許証など）の持参を。なお、降雪の状況により、実施できない場合があります。

▼リフト利用料 1回券=250円（小人・シニア180円）／1日券=2,640円（小人・シニア1,520円）

※このほか、半日券、シーズン券などがあります。

◎シーズン券市民割引

▼対象 市内に在住する人

①両スキー場共通シーズン券=大人1万6,290円／小人・シニア8,140円／②そうまロマントピアスキー場単独市民シーズン券=大人9,290円／小人・シニア5,140円

※購入を希望する人は、顔写



真（縦4.7cm×横3.5cm）2枚と住所を証明できるものを各スキー場へ提出を（即日交付）。※両スキー場オープンまでは、岩木山総合公園で受け付け。

◎スキー教室団体割引

市内の子ども会などの団体が岩木山百沢スキー場で実施するスキー教室について、リフト利用料を割引します（事前の申し込みが必要）。

▼対象 市内の小・中学生10人以上が参加する団体のスキー教室

▼割引後の料金（1日券） 小学生=720円、中学生=1,040円で販売、引率の講師（スキー指導員等の資格のある人）=無料

■問い合わせ先 岩木山総合公園（☎83-2311）／岩木山百沢スキー場（☎83-2224）／そうまロマントピアスキー場（☎84-2020）

市民・少年少女スキー教室（大鰐会場）

▼とき 1月2日（木）～5日（日）の午前10時～午後3時（受け付けは午前9時から）

▼ところ 大鰐温泉スキー場国際エリア（大鰐町虹貝字清川）（受け付けは雨池スキーセンター2階）

▼講師 SAJ全日本スキー連盟公認指導員（弘前スキー倶楽部所属）

▼対象 小学生以上の市民（初心者からエキスパートまで）

▼参加料（4日間分） 5,000円（傷害保険料を含む、1月2日に受け付けで徴収）

▼申し込み方法 12月15日～24日に、弘前市体育協会（下白銀町、笹森記念体育館内）、タケダスポーツ弘前バイパス店（城東北4丁目）またはスーパースポーツゼビオ弘前高田店で直接申し込みを。

▼その他 講習時のリフト券、スキー用具などは各自で準備を。

■問い合わせ先 弘前スキー倶楽部事務局（☎080-4519-2611）



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読みます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）



弘前市誕生
130周年



市職員の給与などの状況

市職員の給与などの状況についてお知らせします。詳しい内容は、人事課給与厚生係（市役所2階、☎ 35-1136）へお問い合わせください。
※市ホームページには、より詳しく掲載しているほか、職員の任免や勤務条件などの状況について公表する「人事行政の運営等の状況の公表」も掲載しています。

■人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B/A）	29年度人件費率
30年度	31年1月1日 17万2,031人	770億9,724万円	5億4,058万円	90億7,815万円	11.77%	10.97%

（注）人件費には、退職手当、共済費、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

■職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数（A）	給与費			1人当たり給与費（B/A）
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	
30年度	1,042人	36億9,999万円	5億8,899万円	13億4,616万円	56億3,515万円
					540万8,000円

（注）1. 職員手当には退職手当を含みません。

2. 職員数は平成30年4月1日現在の人数です。

■職員の平均給料月額および平均給与月額、平均年齢の状況

（平成31年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職			
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
弘前市	29万1,228円	31万6,980円	40.5歳	27万9,705円	29万6,966円	53.9歳
国	32万9,433円	41万1,123円	43.4歳	28万7,312円	32万9,380円	50.9歳

■職員の初任給の状況

（平成31年4月1日現在）

区分	弘前市		青森県		国	
一般行政職	大学卒	18万700円	18万700円	18万700円		
	高校卒	14万8,600円	14万8,600円	14万8,600円		
技能労務職	中学卒	13万400円	13万4,200円	—		

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

（平成31年4月1日現在）

区分	経験年数10年		経験年数20年		経験年数25年		経験年数30年	
	一般行政職	大学卒	23万9,833円	32万4,008円	36万7,317円	39万838円	技能労務職	高校卒
		21万4,450円	27万7,864円	31万2,669円	35万9,300円			
区分	経験年数7年～11年		経験年数17年～21年		経験年数22年～26年		経験年数27年～31年	
技能労務職	高校卒	—	—	28万5,800円	29万6,539円			

■一般行政職の級別職員数の状況

（平成31年4月1日現在）

区分	8級		7級		6級		5級		4級		3級		2級		1級		計	
標準的な職務内容	部長	部長・課長	課長	課長補佐	課長補佐・主幹	係長・主査	主事	主事										
職員数	6人	22人	45人	52人	109人	263人	169人	174人	840人									
構成比	0.7%	2.6%	5.4%	6.2%	13.0%	31.3%	20.1%	20.7%	100.0%									
参考構成比	1年前の構成比	1.1%	2.6%	4.9%	6.7%	14.1%	31.8%	18.1%	20.7%	100.0%								

■職員手当の状況① 退職手当

（平成31年4月1日現在）

区分	弘前市			国		
	基本額	退職日の基本給月額 × 退職理由別・勤続年数別支給率	基本額	退職日の基本給月額 × 退職理由別・勤続年数別支給率	基本額	退職理由別・勤続年数別支給率
（支給率）	自己都合	勧奨・定年	（支給率）	自己都合	応募認定・定年	
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	47.709月分	47.709月分	
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置	2%～20%加算	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置	2%～45%加算	
退職時特別昇給	なし		退職時特別昇給	なし		
調整額	在職中の職責等による貢献度に基づく加算（0～5万9,550円）×60カ月		調整額	在職中の職責等による貢献度に基づく加算（0～9万5,400円）×60カ月		
1人当たり平均支給額	376万7,000円	2,050万9,000円				

（注）1人当たり平均支給額は、平成30年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

■職員手当の状況② 期末手当・勤勉手当

弘前市		国	
30年度支給割合		30年度支給割合	
6月期	1.175(0.65)月分	勤勉手当	0.85(0.40)月分
12月期	1.325(0.75)月分	勤勉手当	0.90(0.45)月分
計	2.50(1.40)月分	勤勉手当	1.75(0.85)月分
		職制上の段階、職務の級等による加算措置	役職加算 5～20%
			職制上の段階、職務の級等による加算措置

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合です。

■職員手当の状況③ 時間外勤務手当

30年度決算	支給実績	職員1人当たり支給年額
	2億6,619万円	23.9万円

■職員手当の状況④ その他の手当

（平成31年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国
制度との異同		

<tbl_r cells="3" ix="3" maxcspan="1"

あなたの意見を
市政のために

弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画審議会の委員を募集

市では、高齢者福祉計画・介護保険事業計画を令和2年度に策定することとしています。

計画策定に当たり、高齢者福祉施策・介護保険事業の運営や保険料などについて審議する、保健医療関係者などで構成する「弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画審議会」を設置します。

今回、この審議会の委員を広く募集しますので、奮ってご応募ください。

▼応募資格 市内に在住する満40歳以上の市民（議員、公務員、市のそのほかの附属機関の委員または委員になる予定の人は除く）

▼募集人員 3人以内

▼応募期限 1月31日（金・必着）

▼任期・会議の開催 任期は委嘱の日から計画策定年度の末日まで。会議は年5回程度で、平日の日中に開催予定

▼報酬など 会議1回の出席につき報酬1万円と交通費を支給

一緒に地域を
盛り上げませんか

東目屋地区地域おこし協力隊員を募集

都市住民の移住・定住を促し、地域の活性化を図るため、東目屋地区で活動する地域おこし協力隊員を募集します。

▼活動内容

【東目屋地区のりんごや野菜のブランディングと広報活動】

東目屋地区のホームページなどを作成し、地区の魅力を県内外へPR／農業体験ツアーや移住体験ツアーナなどの移住交流推進活動／地元りんごや野菜などのネット販売

【地域団体・地域住民と連携した地域おこし】

IT教育やスポーツ教育などの課外教育振興／賑わい創出を目的としたイベントなどの企画・開催／地域コミュニティのネットワークづくり／地域の問題を解決するための活動

▼募集人員 2人

▼要件 採用後に住民票を異動し居住できる人／地域おこし協力隊としての活動終了後も、当市に定住する意思のある人／普通自動車運転免許を有し、実際に運転できる人／パソコン（ワード、エクセル、インターネット、Eメールなど）の一般

▼応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参またはEメールで提出してください。

①住所・氏名（ふりがな）・電話番号・職業・性別・生年月日・年齢

②「弘前市の高齢者福祉と介護保険について」をテーマとした作文（600字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、介護福祉課（市役所1階）で配布しています。

▼選考方法 応募書類を審査の上、選考します。

▼選考結果 結果は応募者全員に書面で通知するほか、選任された人を市ホームページで発表します。

※令和2年度予算が議決されなかった場合は、本募集を中止します。

■問い合わせ・提出先 介護福祉課介護事業係（〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-7099、Eメールkaigo@city.hirosaki.lg.jp）

広告を
掲載しませんか

市ホームページのバナー広告と広報ひろさきに掲載する有料広告を募集しています

【市ホームページ バナー広告】

市のホームページに掲載するバナー広告を募集しています。

▼掲載位置 各ページの最下段

▼掲載料 トップページ＝1月当たり1枠1万円（1年間継続の申し込みで1枠10万円）／トップページ以外＝1月当たり1枠3,000円（1年間継続の申し込みで1枠3万円）

▼掲載期間 広告の掲載期間は1カ月単位。また、連続して掲載できる期間は最大12カ月です。

▼バナーの規格 大きさ：縦50ピクセル、横170ピクセル／形式：GIF、JPEG、PNG／容量：10キロバイト以下

▼申込期限 掲載開始月の前月の10日

※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。

【広報ひろさき 有料広告】

広報ひろさきに掲載する有料広告を募集しています。

▼掲載位置（1日号、15日号共通） 最終ページ全面、半面または最終ページおよびお知らせページの最下段

▼掲載枠・掲載料

掲載枠	規格 (縦×横)	1回の掲載料	
		お知らせページ	最終ページ
全 枠	252mm × 170mm以内	—	1日号 30万円 15日号 20万円
2分の1枠	126mm × 170mm以内	—	1日号 15万円 15日号 10万円
5分の1枠	45mm × 170mm以内	1日号 6万円 15日号 4万円	1日号 9万円 15日号 6万円
10分の1枠	45mm × 85mm以内	1日号 3万円 15日号 2万円	—

※1日号は全ページカラー、15日号は全ページ白黒。
(消費税および地方消費税を含む)

▼申込期限 掲載を希望する号のおおむね40日前
※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。

■問い合わせ・申込先 広聴広報課広聴広報係（市役所2階、☎35-1194）

ヘルプマークへ ご理解を！

ヘルプマーク



義足や人工関節を使用している人、内部障がいの人、または発達障がいの人など、援助や配慮を必要としていることが外見からはわからない人がいます。

そうした人たちが、周囲の人々に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得られやすくなるよう、ヘルプマークの普及に取り組んでいます。

ヘルプカード

障がいのある人が困ったときに助けを求めるためのもので、「手助けが必要な人」と「手助けできる人」を結ぶカードです。

障がいのある人から「ヘルプカード」の提示があったら、記載されている内容に沿って支援をお願いします。

ヘルプカードには個人情報が多く含まれていますので、取り扱いには十分注意してください。



▼ヘルプマーク・ヘルプカードの配布場所 障がい福祉課（市役所1階）

知っていますか？ 障害者差別解消法

平成28年4月1日から、全ての国民が障がいの有無によつて分け隔てることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を図ることを目的として、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」がスタートしました。

この法律により、「障害を理由とした不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」が、行政機関と民間事業者に義務付けられています。

■問い合わせ先 障がい福祉課（☎40-7036）

意見や提案をお寄せください

第2期弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (素案)への意見募集(パブリックコメント)

市では、少子高齢化や人口減少への対応をはじめ、将来にわたって活力あるまちづくりを進めるため、平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、「弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「第1期総合戦略」)を策定し、地方創生に取り組んできました。

今年度、第1期総合戦略の最終年度を迎えるにあたり、これまで取り組んできた各施策等の内容、設定した重要業績評価指標(KPI)の達成状況等を検証したうえで、今後5年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた第2期総合戦略を策定します。

今回、戦略(素案)がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント(意見公募手続き)を実施します。

▼募集期間 12月25日(水)～1月24日(金・必着)

▼戦略(素案)の閲覧方法

○市のホームページ

○次の場所で閲覧(土・日曜日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時)

企画課(市役所2階)、市役所総合案内所(市役所1階)、岩木総合支所総務課(賀田1丁目)、相馬総合支所民生課(五所字野沢)、市民課駅前分室(駅前町、ヒロロ3階)、市民課城東分室(末広4丁目、総合学習センター内)、各出張所
※市民課駅前分室は土・日曜日、祝日も閲覧可。

事業主・従業員の皆さんへ

個人住民税(市民税・県民税)の 給与所得等に係る特別徴収

所得税の源泉徴収義務がある事業主は、地方税法第321条の4の規定により、個人住民税を特別徴収しなければなりません。中南地域県民局県税部と管内7市町村では、法律の趣旨を徹底するため、平成27年度から個人住民税の特別徴収義務者を一斉指定しています。

【個人住民税の給与所得等特別徴収とは】

所得税の源泉徴収と同様に、事業主が従業員に毎月支払う給与から個人住民税を徴収(天引き)し、従業員に代わって納入する制度です。個人住民税の税額計算は市が行いますので、所得税のよ

▼対象者 ①市内に住所を有する人／②市内に事業所等を有する人または団体など／③市内に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人／⑥本戦略(素案)に利害関係を有する人

▼提出方法 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名(法人などの場合は名称および代表者氏名)、在住・在学の別(任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか)、件名(任意様式の場合のみ、「第2期弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)への意見」など)を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。

①郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、企画課宛て

②企画課へ直接持参(土・日曜日、祝日を除く)

③ファックス…35-7956

④Eメール…kikaku@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は意見として受け付けません。また、電話など口頭では受け付けません。

▼意見の公表など 寄せられた意見などは、戦略策定の参考とするほか、後日集約し、住所・氏名を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 企画課(☎40-7021)

うに事業主が計算する手間はかかりません。

【特別徴収はこんなに便利】

従業員が個々に納付する手間が省ける／納期が年12回なので普通徴収に比べて1回当たりの納付額の負担が少ない

【特別徴収を新たに開始する事業主の皆さんへ】

毎年1月の「給与支払報告書」を提出する際に一緒に提出する「総括表」の特別徴収の欄に人数を記入し、市民税課(市役所2階)に提出してください。

■問い合わせ先 市民税課(☎40-7024)

●弘前市役所 ☎35-1111

●岩木庁舎 ☎82-3111／●相馬庁舎 ☎84-2111

■…ファックス ■…Eメール ■…ホームページ ■…問い合わせ・申込先

▼持ち物 飲み物、昼食、替えの下着・靴下、雨具・防寒着

▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

【冬季開館日】

土・日曜日、祝日、小・中学校の冬休み期間。ただし12月29日～1月3日は休み。

■こどもの森ビジターセンター(坂元字山元、久渡寺境内、☎88-3923)／市みどりの協会(☎33-8733)

北方領土返還要求 青森県民大会

青森県北方領土返還促進協議会と北方領土返還要求青森県民大会弘前市実行委員会では、北方領土返還の実現に向けて、北方領土問題の正しい認識と理解を深めるとともに、政府の外交交渉を支える幅広い世論の結集を図るため、県民一体となり北方領土返還要求青森県民大会を開催します。

▼とき 1月9日(木)

午後1時30分～4時

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)ホール

▼内容 記念講演、パネル展示、参加記念品の配布

▼その他 駐車場の台数には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

■法務文書課(☎40-0205)

周波数は **FMアップルウェーブ 78.8MHz**
FMアップルウェーブ

—新春特別番組—

「弘前市長 新春に語る」

とき 1月1日(水・元旦)、正午～

暮らしの Information



ヒロロスクエアのイベント

【クリスマスフェスティバル】

物作り体験やステージ発表などが楽しめます。

▼とき 12月22日(日)、午前11時～午後3時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース

▼内容 ①物作り体験ブース(アイシングクッキー、こぎん刺し、リボン、レザーなど)、②ステージイベント(キッズチャアダンス、マグネットシアター、合唱、フラダンス、アコースティック・クラシックギター生ライブ)、③手作りの雑貨、自家焙煎チョコレート、パン、コーヒーの販売



【ヒロロだよ！全員集合！冬の陣】

遊びのコーナーで体を動かそう！

▼とき 1月5日(日)

午前10時～午後3時

▼ところ ①3階イベントスペース、②3階健康ホール、③4階市民文化交流館ホール

▼対象 小学生以上

▼参加料 100円

※事前の申し込みは不要。

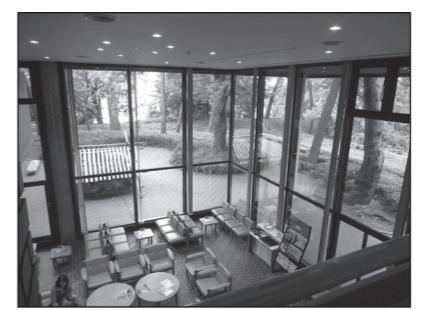
■ヒロロスクエア賑わい創出委

員会事務局(弘前市民文化交流館内、☎35-0154(午前8時30分～午後9時)、1月1日は休み)へ。

※詳細はホームページ(<http://www.hirorosquare.jp/>)のイベントカレンダーで確認を。

博物館特別公開 「2階ホールからの眺め」

前川建築への高い評価を受けて、博物館2階ホールを特別公開します。冬季間は雪景色を楽しめます。



▼とき 1月4日～2月29日の午前10時～午後4時(1月19日・20日・26日、2月16日・17日は除く)

▼見料 無料(別途観覧料が必要)

※事前の申し込みが必要。

▼その他 見学は1回あたり15分程度で、職員が案内します。2階への昇降手段は階段のみです。

■市立博物館(下白銀町、☎35-0700、午前8時30分～午後5時、第3月曜日および年末年始は休み)

こどもの森1月の行事

【月例登山「新春登山】

▼とき 5日(日)、午前9時30分～午後2時30分

▼対象 登山の経験があり、当日に冬山登山の装備で参加できる人

弥生いこいの広場 写生大会入賞作品展

市内小学校児童を対象に開催した写生大会の入賞作品約100点を展示します。かわいらしく描かれた動物の絵をお楽しみください。

▼とき 1月5日（日）～13日（月）

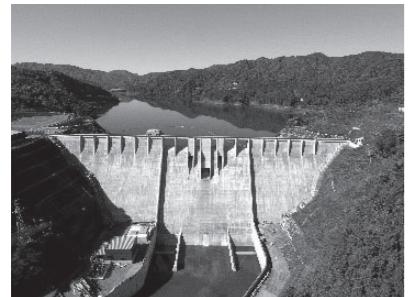
▼ところ ヒロ口（駅前町）3階

▼観覧料 無料

圓市みどりの協会（☎ 33-8733）

津軽ダム「真冬の特別見学会」

冬でも快適な、意外に“あつたか～い”ダム堤体内（監査廊）を歩いて、日頃の運動不足を解消しませんか？



▼とき 1月8日（水）、午前10時～（約2時間）

▼ところ 津軽ダム（西目屋村居森平）

▼内容 津軽ダム堤体内の階段約500段をゆっくりと歩いて見学（職員の説明付き）

▼対象 小学生以上の健康な人＝15人（先着順）

▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

圓1月7日までに、
岩木川ダム統合管理事務所 広報担当



（☎ 85-3035、☎ 85-3061、✉ thr-iwakigawa01@mlit.go.jp、<http://www.thr.mlit.go.jp/>）

iwakito/、平日の午前9時～午後5時、12月28日～1月5日は休み）へ。

しゅわさろん

手話に興味のある人、聴覚に障がいのある人などが集まり交流する場です。

▼とき 毎月第4土曜日（12月のみ第3土曜日）、午後3時～5時

▼ところ ヒロ口（駅前町）3階多世代交流室

▼内容 手話を使ったゲーム、グループトーク

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

圓しゅわさろん実行委員会（神仙、☎ 兼☎ 34-1850）

弘前市青年交流会 ～農業青年とのスイーツな出会い2020～

農業青年とステキなひとときを過ごしませんか。

▼とき 1月25日（土）午後4時～7時

▼ところ ホテルニューキャッスル（上鞘師町）「麗峰の間」

▼内容 農業青年と一緒に料理とスイーツを楽しむ交流パーティー

▼対象 おおむね25歳～50歳の独身男女（男性は市内に居住する農業青年）＝男女各15人

▼参加料 男性＝4,000円、女性＝2,000円

※事前の申し込みが必要。

▼その他 男性は、スーツまたはジャケット着用でお越しください。参加女性には、りんごとりんごを使った焼き菓子をプレゼントします。

圓1月15日（水）までに、弘前市青年交流会実行委員会事務局（市農業委員会事務局内、

☎ 40-7104、✉ nougyou@city.hirosaki.lg.jp）へ。

教室・講座

リサイクルそり作り教室

木材と竹ざおの切れ端を使ってそりを作ってみませんか。

▼とき 1月11日（土）午前10時～正午

▼ところ 弘前地区環境整備センター（町田字筒井）

▼講師 尾崎行雄さん

▼定員 15組（1人での参加も可。1組1台。小学生は保護者同伴。）

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

圓しゅわさろん実行委員会（神仙、☎ 兼☎ 34-1850）

弘前市青年交流会

～農業青年とのスイーツな出会い2020～

農業青年とステキなひとときを過ごしませんか。

▼とき 1月25日（土）午後4時～7時

▼ところ ホテルニューキャッスル（上鞘師町）「麗峰の間」

▼内容 農業青年と一緒に料理とスイーツを楽しむ交流パーティー

▼対象 おおむね25歳～50歳の独身男女（男性は市内に居住する農業青年）＝男女各15人

▼参加料 男性＝4,000円、女性＝2,000円

※事前の申し込みが必要。

▼その他 男性は、スーツまたはジャケット着用でお越しください。参加女性には、りんごとりんごを使った焼き菓子をプレゼントします。

圓1月15日（水）までに、弘前市青年交流会実行委員会事務局（市農業委員会事務局内、

☎ 40-7104、✉ nougyou@city.hirosaki.lg.jp）へ。

28日（土）、午前10時30分～正午…青森県の花材を使った正月花づくり／第2部＝午後1時～2時30分…ロボットやドローンなどのプログラミング体験

▼ところ ヒロ口（駅前町）3階イベントスペース

▼定員 第1部＝25組（親子）／第2部＝18人（親子。ただし小学校3年生以上は一人でも可）

▼参加料 第1部＝500円、第2部＝無料

※事前の申し込みが必要。

▼申し込み方法 電話もしくはホームページから申し込みを。

圓東北女子大学公開講座係（☎ 33-2289、✉ <http://tojo.ac.jp>）

地域未来創生塾@中央公民館

大学教員、学生からの話題提供や資料を使って、今後の地域づくり活動に役立つ全10回の講座やワークショップを行います。

▼日程と内容 第7回＝1月8日（水）…「統計データで見るあおもりの『働く』」／第8回＝1月22日（水）…「〈神〉と〈仮〉がコラボする信仰世界～図像学からのアプローチ～」

※時間はいずれも午後6時30分～8時。

▼ところ 弘前文化センター（下白銀町）第3会議室

▼講師 第7回＝工藤正明さん（青森県企画政策部統計分析課副参事）／第8回＝原克昭さん（弘前大学人文社会科学部准教授）

▼対象 高校生以上の市民＝30人

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

▼その他 6回以上参加した人

に、修了証を交付。詳しい内容は弘前大学人文社会科学部地域未来創生センターホームページ（<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/>）で確認を。

圓中央公民館（☎ 33-6561、火曜日は休み）、弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（☎ 39-3198、平日の午前10時15分～午後5時）

第3回市立博物館歴史講座

「津軽三十三観音霊場へのいざない－霊場の歴史と現在を読み解く－」を大きなテーマとし、歴史講座を開催します。

▼とき 1月19日（日）、午後2時～3時15分ごろ

▼ところ 市立博物館（下白銀町）

▼テーマ 植生から見た津軽三十三霊場の周辺環境

▼講師 牧田肇さん（弘前大学名誉教授）

▼定員 100人（先着順）

▼参加料 無料（別途観覧料が

必要）

※事前の申し込みが必要。

圓12月25日（水）から、市立博物館（☎ 35-0700、午前8時30分～午後5時、年末年始は休み）へ。

WAのりんご～もつりんごを身近に～「りんごを使った料理教室」

▼とき 1月18日（土）、午前10時30分～午後2時

▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）調理実習室

▼内容 りんごを使った主菜からデザートまでの調理、ミニ食育講座



▼講師 食生活改善推進員

▼材料費 500円

▼持ち物 エプロン、三角巾

▼定員 20人

圓Aプロジェクト（草刈さん、☎ 090-3759-4248）

※平成31年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。



▼とき 令和2年1月12日（日）、午前11時～

▼ところ 市民会館（下白銀町）

▼内容 式典、実行委員会による成人祭

▼対象 平成11年4月2日～平成12年4月1日に生まれた人。市内に住所のある対象者には、12月上旬に案内はがきを郵送しています。

▼その他 当日は市民会館に駐車はできませんので、近くの有料駐車場等をご利用ください。また、車での送迎は可能ですが、交通渋滞緩和のため、午前10時～午後1時は市役所・茂森方面から市民会館への右折進入を禁止します。

圓生涯学習課（☎ 82-1641）



こぎん de おしゃれ ブックカバー作り教室

伝統工芸のこぎん刺しでおしゃれなブックカバーを作つてみませんか。

▼とき ① 1月 24 日 (金) の午前 9 時 30 分～正午、② 1月 26 日 (日) の午前 9 時 30 分～正午



※①②のいずれか 1 日。
▼ところ 弘前地区環境整備センター プラザ棟 (町田字筒井)
▼講師 佐藤陽子さん
▼定員 各回 15 人
※小学生は保護者同伴。

▼参加料 無料
▼その他 細かい作業が多いため、老眼鏡を持っている人は持参を。
■ 1月 10 日 (金) の午前 9 時から弘前地区環境整備センター プラザ棟 (☎ 36-3388、受付時間は午前 9 時～午後 4 時、月曜日と年末年始は休み) へ申し込みを。

東北女子短期大学 公開講座

▼とき 2 月 1 日 (土) 午後 1 時～3 時 30 分
▼ところ 東北女子短期大学 (上瓦ケ町)
▼テーマ 保育所給食～食育～
▼対象 保育所の給食担当者＝20 人
※事前の申し込みが必要。応募者多数の場合は抽選。

▼受講料 無料
■ ホームページ、ハガキ、E メール、電話またはファクス (講座名・氏名・住所・電話番号を明記) で東北女子短期大学 地域文化センター公開講座係 (〒 036-8503、上瓦ケ町 25、

☎ 32-6151、F 32-6153、E tibunsen@toutan.ac.jp、H <http://www.toutan.ac.jp>) へ。

古文書解読中級講座

弘前図書館所蔵の藩政時代の古文書を活用し読み解く講座です。

▼とき 2 月 2 日 (日)・8 日 (土)・15 日 (土)・16 日 (日) の午後 2 時～4 時

▼ところ 弘前図書館 (下白銀町) 2 階視聴覚室

▼講師 蔦谷大輔さん (弘前大学国史研究会会員)

▼対象 古文書をある程度読める高校生以上の市民＝30 人 (先着順)

▼参加料 700 円 (テキスト代として)

■ 1 月 29 日 (水) までに、電話かファクスまたは E メー

ル (住所・氏名〈ふりがな〉・電話番号を記入) で図書館・郷土文学館運営推進室 (☎ 32-3794、F 36-8360、E tosho@ city.hirosaki.lg.jp) へ。



その他

年末年始の休館および開館時間の変更など

【郷土文学館】

▼休館日 12 月 29 日 (日)～1 月 3 日 (金)

▼臨時休館 1 月 4 日 (土)～11 日 (土)

■ 郷土文学館 (☎ 37-5505)

【市民文化交流館・駅前こどもの広場内遊び場・健康広場】

▼開館時間変更 12 月 31 日 (火) は午後 3 時まで

▼休館日 1 月 1 日 (水・祝)

※いずれも 1 月 2 日 (木) からは通常開館。

■ 市民文化交流館 (☎ 35-0154)

温水プール石川の臨時休業について

施設・設備のメンテナンスのため、次の期間、休場します。

▼とき 12 月 25 日 (水)～1 月 14 日 (火)

■ 温水プール石川 (小金崎字村元、☎ 49-7081)

今年度の健(検)診は受診しましたか?

弘前市医師会健診センターでは、市で実施しているがん検診や特定健診等の健(検)診をすべて受診できます。

○受診できる健(検)診…弘前市で実施しているがん検診 (胃がん〈バリウム〉・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん・前立腺がん)、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、骨密度検診、結核検診、国保特定健診、後期高齢者健診

■ 弘前市医師会健診センター (野田 2 丁目、☎ 0120-050-489、平日の午前 8 時～午後 4 時)

屋根の雪下ろし用命綱を貸し出します

屋根の雪下ろし中の事故を防止するため、命綱等を貸し出します。数に限りがありますので、事前に貸出場所へお問い合わせください。

▼貸出期間 12 月 1 日 (日)～3 月 25 日 (水)

▼受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時

▼貸出用品 命綱、安全帯およびヘルメット一式

▼貸出場所 弘前消防署 (本町、☎ 32-5199) / 東消防署 (城東中央 5 丁目、☎ 27-1151)

／栄形分署 (豊原 1 丁目、☎ 33-4311) / 西北分署 (小友字神原、☎ 93-3310) / 西分署 (鳥井野字宮本、☎ 82-3311)

▼その他 年末年始も貸し出します。また、1 回あたりの貸出期限は、貸出日から原則 5 日間とします。

■ 市民協働課 (☎ 40-0384)

自宅の雪処理に困っている方へ

弘前建築組合では、屋根の雪下ろしを希望する人に組合加入の業者 (有料) を紹介しています。

詳しく述べて問い合わせを。
▼受付時間 午前 9 時 30 分～午後 3 時

■ 弘前建築組合 (☎ 33-2995)

軽自動車税種別割の申告 (届け出) をお忘れなく

10 月 1 日から「軽自動車税」の名称が「軽自動車税種別割」へ変わりました。

道路を走行しない乗用の小型特殊自動車 (トラクター、薬剤散布車、田植機、フォークリフト、草刈機など) や原動機付自転車も、所有していれば軽自動車税種別割の課税対象となります。

取得した時は忘れずに申告するようお願いします。

また、軽自動車税種別割の納税通知書の送付先を代表者の住所地としている共同防除組合等の団体で、代表者の変更があった場合も届け出が必要です。申告 (届け出) に必要な物など、詳しく述べて問い合わせを。

※市で交付している「標識」は、軽自動車税種別割の申告

があったことを証明するためのものであり、道路を走行できるかどうかとは関係ありません。道路の走行については、製造元や販売店などにご確認ください。

■ 市民税課諸税係 (市役所 2 階、☎ 35-1117)

弘前市市民活動保険制度

市では「弘前市協働によるまちづくり基本条例」に基づいて、市民の皆さんが安心して地域活動やボランティア活動を行うことができるよう、事前の申し込みが不要の保険制度を実施しています。

▼対象 市内に活動の本拠地を置く市民活動団体が行う活動に参加するボランティア、スタッフ

▼補償内容 ○傷害保険…活動者自身が活動中に事故でけがをしたとき (事故発生から 180 日以内の死亡、後遺障害、入院、通院に限る) = 2,000 円～500 万円 / ○賠償保険…活動者または活動団体の過失により、他人にけがをさせたり、他人のものを壊して、その人から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合 = 1 事故最大 2 億円

▼その他 保険金の請求には、具体的な活動内容や事故の状況などの書面の提出が必要です。

■ 市民協働課 (☎ 40-7108)

人の動き Population

	前月比
・人口	170,445 人 (- 111)
男	78,023 人 (- 61)
女	92,422 人 (- 50)
・世帯数	72,025 世帯 (- 12)
	令和元年 11 月 1 日現在 (推計)

津軽広域連合広域計画素案への意見（パブリックコメント）を募集します

津軽広域連合では、今後5年間（令和2年度から令和6年度まで）の広域連合の事務処理の方針や施策を示す広域計画の策定を進めています。

このたび、素案がまとまりましたので、これを公表するとともに、住民の皆さんから広くご意見をいただきたく、パブリックコメントを募集します。

▼募集期限 1月6日(月・必着)

▼閲覧方法 ①津軽広域連合ホームページ、②津軽広域連合事務局総務課（土・日曜日、12月30日～1月3日を除く、午前8時30分～午後5時）

▼対象 津軽広域連合の関係市町村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）に在住、在勤、在学する人および事務所・店舗を有する人。

▼提出方法 所定の用紙（津軽広域連合ホームページでダウンロードまたは事務局で配布）または任意様式に住所、氏名、電話番号、在住・在勤・在学・事務所・店舗を有する者の別、意見内容等を記入し、①窓口持参、②郵送、③ファクス、④Eメールのいずれかの方法で提出してください。なお、記入漏れ、電話など口頭による意見は受け付けません。

▼意見の公表 寄せられた意見の反映状況などを津軽広域連合ホームページでお知らせします。提出いただいた意見等への個別回答はしませんのでご了承ください。

■津軽広域連合事務局総務課（〒036-8003、駅前町9の20ヒロ口3階、☎ 31-1201、

F 33-2201、E rengou@tsugarukoiki.jp)

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会～会員募集～

結婚を希望する独身男女が会員に登録し、お見合いをする支援をしています。休日登録会は、毎月第4日曜日に開催しています。

▼とき 12月22日(日)
正午～午後4時

▼ところ ヒロ口（駅前町）3階多世代交流室A
※事前の申し込みは不要。
■ひろさき広域出愛サポートセンター（☎ 35-1123〈日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時〉）

「青森暮らしセミナー」開催！

弘前市の移住相談ブースを出展します。首都圏に、弘前への移住を検討している知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。

▼とき 1月13日(月・祝)
午後2時～5時30分

▼ところ 秋葉原UDXギャラリー（東京都千代田区外神田）
■青森県地域活力振興課移住・交流推進グループ（☎ 017-734-9174、E ijukoryu@pref.aomori.lg.jp）

**地区保健衛生座談会
『ごみ減量チャレンジ!!』**

「ごみを減らすにはどうしたらいい？」ごみ減量の方法や、それを効果的に地域に広めるアイデアを、参加したみんなで考え、楽しくにぎやかに意見を出し合います。時間は2時間程

度です。ご近所、ご家族お誘い合わせのうえご参加ください。

▼日程と場所
○裾野地区…1月15日(水)、農村環境改善センター（大森字勝山）
○東目屋地区…1月16日(木)、東目屋ふれあいセンター（中野字中豊田）
○新和地区…1月17日(金)、新和地区体育文化交流センター（種市字木幡）

○和徳地区…1月19日(日)、和徳公民館（大久保字沼田）、○岩木地区…1月27日(月)、中央公民館岩木館（賀田1丁目）
○清水地区…1月30日(木)、清水交流センター（大開2丁目）
※時間は午後1時30分～（東目屋地区のみ午後2時～）

▼内容 市環境課職員による講話の後、グループに分かれてワークショップを行います。
■町会連合会事務局（☎ 35-1111、内線346）

青森県最低賃金改定

青森県最低賃金が令和元年10月4日から時間額で790円に改定され、県内で働くすべての労働者に適用されています。

詳しくは、青森労働局ホームページをご覧ください。

■青森労働局賃金室（☎ 017-734-4114、H <https://jsite.mhlw.go.jp/aomori/roudoukyoku/home.html>）

再就職支援セミナー

45歳以上の人を対象に、就職活動のポイント（応募書類の作成・面接等）について、中高年齢者に特化した内容のセミ



ナーを実施します。

▼とき 1月17日(金)、午後1時30分～3時30分

▼ところ 弘前文化センター（下白銀町）

▼相談料 無料

※雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。参加できる人数に限りがありますので、気軽にお問い合わせください。

■ネクストキャリアセンターあおもり（☎ 017-723-6350、E chuukounen@ims-hirosaki.com）

津軽塗職人を目指しませんか

伝統的工芸品「津軽塗」の担い手となる後継者育成のため、研修生を募集します。

▼研修期間 令和2年4月1日からの毎週月・水・金曜日、午前9時～正午
※令和5年9月までの研修を予定。研修期間や受講料は、変更になる場合あり。



▼ところ 弘前職業能力開発校第二校舎（田町5丁目）2階

▼内容 津軽塗に関する講義と技術研修

▼対象 市内に住所を有する50歳未満の人＝2人程度

▼受講料 月額5,000円

▼選考方法 書類選考、面接

▼応募方法 履歴書および応募理由書に記入の上、2月15日(土)までに郵送か直接提出してください。

※応募理由書は、青森県漆器協同組合連合会（神田2丁目）および産業育成課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

■青森県漆器協同組合連合会（〒036-8061、神田2丁目4の9、☎兼F 35-3629）

▼とき 1月18日(土)

午前10時～午後3時

▼ところ アスパム（青森市安方1丁目）8階「しらかみ」

▼相談料 無料

▼相談員 司法書士、社会福祉士

※予約不要。ただし手話通訳が必要な場合は1月7日(火)までに事前予約を。

■青森県司法書士会（☎ 017-776-8398、F 017-774-7156）

清水森ナンバを栽培してみませんか

弘前在来トウガラシ「清水森ナンバ」を栽培する新規会員を募集しています。



なお、健康な土で高品質なナンバを栽培するために、栽培を始める前に土壌診断をする必要があります。

■在来津軽「清水森ナンバ」ブランド確立研究会事務局（青森県特産品センター内、中村さん、☎ 39-1811）

司法書士と社会福祉士に聞いてみよう！無料合同相談会

高齢者・障がい者のための成年後見制度、登記・相続・借金問題に関する相談にお応えします。

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内 容	対象・定員	参 加 料	問い合わせ・申込先
①体すっきり！ストレッチ体操教室	1月10日～3月27日の毎週金曜日（3月20日を除く）、午前10時～11時	弘前B&G海洋センター（八幡町1丁目）武道館	ストレッチ体操	40人（先着順）	2,750円（保険料込）	弘前B&G海洋センター（☎ 33-4545）
②初心者エアロボクシング教室	1月22日、2月5日・19日、3月4日・18日（いずれも水曜日）、午後7時15分～8時	弘前B&G海洋センター（八幡町1丁目）競技場	エアロビクスとボクシングを合せた有酸素運動	各回30人（先着順）	1回500円（保険料込）	弘前B&G海洋センター（☎ 33-4545）（※2）
③クロスカントリースキー講習会	1月11日～3月7日の毎週土曜日、午前10時～正午	運動公園（豊田2丁目）クロスカントリースキー常設コース	クロスカントリースキー	小学校4年生以上＝20人程度（先着順）	無料（用具の無料貸し出しあり）	運動公園（☎ 27-6411）
④第49回弘前市スポーツ少年団スノーボード大会	1月13日（月）、午前9時30分～午後0時30分（受け付けは9時～）	岩木山百沢スキー場（アルペン・スノーボード）、運動公園クロスカントリースキー常設コース（クロスカントリースキー）	スキー、スノーボード	令和元年度弘前市スポーツ少年団に登録している児童・生徒／保護者の承諾を得ている児童・生徒／スポーツ傷害保険等に加入している児童・生徒	弘前市スポーツ少年団員＝無料、未登録の児童・生徒＝500円	弘前市スポーツ少年団員＝無料、未登録の児童・生徒＝500円

教室名	とき	ところ	内 容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
⑤～出張版～高齢者健 康トレーニング教室	①1月7日、②8日、 ③9日、④10日、 いずれも午後1時 30分～3時（受け 付けは1時～）	①石川公民館（石川字 石川）、②千年公民館 (小栗山字川合)、③総 合学習センター（未広 4丁目）、④堀越公民 館（門外2丁目）	健康に関する知 識講座、脳トレ、 ストレッチ、筋 トレなど	65歳以上の市民	無料	温水プール石川 (☎ 49-7081) ※事前の申し込みは不 要。 ②、④のみ（※2）
⑥からだスッキリ実践 講座	1月24日～3月13 日の毎週金曜日、午 後1時30分～3時 (受け付けは1時～)	ヒロ口（駅前町）3階 健康ホール	関節のトラブル や生活習慣病の 予防・改善を目指す運動	医師より運動制限の指 示を受けていない40 歳以上の市民=50人	無料	1月15日（水・必着） までに、弘前市保健セ ンター（〒036-8711、 野田2丁目7の1、 ☎ 37-3750）へ。 (※1) (※2)
⑦屋内で楽しく☆有酸 素運動＆ストレッチ教 室	1月14日～2月7日 の毎週火・金曜日、午 前10時30分～11 時30分	市民体育館（五十石町）	軽いウォーキング等の有酸素運動、ストレッチ	市民=12人	無料	12月27日（金・必着） までに、運動公園（〒 036-8101、豊田2丁 目3、☎ 27-6411）へ。 (※1) (※2)
⑧～気軽に取り組む～ ストレッチ＆体操教室	1月22日～3月25 日の毎週水曜日、午 前10時30分～11 時30分	岩木B&G海洋センタ ー（兼平字猿沢）トレ ーニングルーム	ストレッチ体操 と簡単な有酸素運動	市民=10人	無料	1月7日（火・必着） までに運動公園（〒 036-8101、豊田2丁 目3、☎ 27-6411）へ。 (※1) (※2)
⑨ヒロ口で走ろう！か けっこ教室	1月17日～2月7 日の毎週水・金曜日、 午後4時30分～6 時	ヒロ口（駅前町）3階 イベントスペース	上手に体を使う ための運動やトレーニング、用 具を使用して足を動かすトレーニング	市内の小学生=20人	無料	1月6日（月・必着） までに河西体育センタ ー（〒036-8316、石 渡1丁目19の1、 ☎ 38-3200）へ。 (※1)
⑩プールで体力づくり 教室	1月21日～3月3 日の毎週火曜日、午 後1時～2時	温水プール石川（小金 崎字村元）	水中での体操、 ウォーキングや筋トレ、バラン スカアップを目指すトレーニング等	市民=25人	無料	1月27日（金・必着） までに、金属町体育セ ンター（〒036- 8245、金属町1の9、 ☎ 87-2482）へ。 (※1) (※2)
⑪チエア体 操教室	1月23日～2月27 日の毎週木曜日、午 前10時～11時	河西体育センター会議 室	いすに座ってで きるストレッ チ、音楽に合わ せてのリズム体 操等	市民=10人	無料	1月5日（日・必着） までに市民体育館（〒 036-8362、五十石町 7、☎ 36-2515）へ。 (※1) (※2)
⑫～認知症を予防しよ う！～☆楽しく健康教 室☆	1月15日～3月25 日の毎週水曜日（2 月19日を除く）、午 後1時30分～2時 30分	金属町体育センター	軽いリズム体 操、あそびを取り 入れた脳トレ等	市民=10人	無料	1月25日（水・必着） までに、市民体育館（〒 036-8362、五十石町 7、☎ 36-2515）へ。 (※1) (※2)
⑬ストレッ チ体操教室	1月20日～3月23 日の毎週月曜日、午 前10時30分～11 時30分	市民体育館フィットネ スルーム	ストレッチ体操 と筋トレ	市民=10人	無料	1月5日（日・必着） までに市民体育館（〒 036-8362、五十石町 7、☎ 36-2515）へ。 (※1) (※2)
⑭体力づく り教室	1月10日～3月13 日の毎週金曜日、午 前10時30分～11 時30分	ヒロ口（駅前町）3階 健康ホール	ストレッチ体操 と筋トレ、障害物 を利用してのウォーキング	市民=20人	無料	1月20日（金）から、 温水プール石川 (☎ 49-7081)へ。 (※2)
⑮体力づく り＆ウォーキング教 室	①1月8日～3月18 日の毎週水曜日、午 後2時～3時30分 ②1月9日～3月19 日の毎週木曜日、午 後1時30分～3時	ヒロ口（駅前町）3階 健康ホール、イベント スペース	ストレッチ体操 と筋トレ、障害物 を利用してのウォーキング	市民=20人	無料	1月20日（金）から、 温水プール石川 (☎ 49-7081)へ。 (※2)
⑯シニアア ロビクス	1月16日・30日、 午前10時～11時	温水プール石川（小金 崎字村元）研修室	軽く飛んだり跳 ねたり、音楽に 合わせて全身を 動かす有酸素運動	65歳以上の市民=各 回25人	無料	1月20日（金）から、 温水プール石川 (☎ 49-7081)へ。 (※2)

(※1) …往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名（希望コース）を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／(※2) …室内用シユーズの持参を。／共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は各施設に確認を。

津軽広域 連合だより

“津軽”の話題満載

りんごの里イルミネーション

板柳町

冬の田んぼアート

田舎館村

モニュメント広場を約

4万球のLEDでライト
アップするほか、ツリーや
アーチ、雪だるま、動物た



ちも登場し、「りんごの里」
の冬を幻想的に演出します。

▼とき 12月1日（日）～1月5日（日）

午後5時～9時

▼ところ 板柳町ふるさとセンター（福野田字本泉）

【イルミナイト in ITAYANAGI】

▼とき 12月22日（日）、午後5時30分～

■問い合わせ先 板柳町企画財政課（☎ 73-2111）

市町村イベントカレンダー

12月

とき	イベント名	内 容	問い合わせ先
～2月15日	ひらかわイルミネーション プロムナード	弘南鉄道平賀駅前をイルミネーションでライトアップ。駅前広場には台湾の提灯も設置します。	平川市商工観光課 (☎ 44-1111)
～2月29日	冬に咲くさくらライトアップ	日本一と名高い弘前の桜を、冬にもライトアップで咲かせます。	弘前市観光課 (☎ 35-1128)
～3月22日	「殿さまのくらし～五感で味わう大名文化～」（弘前市）	殿さまが食した菓子資料を中心に、茶道具・屏風など、華やかな大名文化を紹介します。	弘前市立博物館 (☎ 35-0700)
21日～ 3月15日	大鰐温泉スキー場オープン	毎週土曜日は中学生以下1日券が500円！皆様のご来場をお待ちしております。	大鰐温泉スキー場 管理事務所 (☎ 49-1023)

1月

3日	新春マラソン（板柳町）	新春の朝、町内を走るマラソン大会。お楽しみ抽選会もあります。	板柳町教育委員会 (☎ 72-1800)
4日	こけし初挽き（黒石市）	正月の恒例行事。白装束を身にまといた工人が、新年最初のこけしを作ります。	津軽こけし館 (☎ 54-8181)
25日	農家蔵ライトアップ（平川市）	金屋地区の農家蔵をライトアップ。沿道には約150基の灯籠やろうそくが設置されます。	尾上蔵保存利活用促進会 (☎ 57-5190)
25日・ 26日	弘前市りんご公園 ワインターフェスティバル	りんご公園で雪と遊ぶ2日間。雪上りんご取りゲームなど各種イベントが盛りだくさん！	弘前市りんご公園 (☎ 36-7439)
31日	猿賀神社七日堂大祭（平川市）	柳の大枝を盤上に打ちつけて豊凶を占う柳からみ神事や、ゴマの餅まきが行われます。	猿賀神社 (☎ 57-2016)

2月

1日 (予定)	板柳はしご酒らりー	どのお店に行くかは当日のお楽しみ。豪華賞品が当たる抽選会もあります。（予定）	板柳町商工会 (☎ 73-3254)
上旬	雪の降るさと2020（黒石市）	雪を使った催しが盛りだくさん。ろうそくを灯した、たくさんのかが会場を彩ります。	津軽伝承工芸館 (☎ 59-5300)
上旬	津軽くろいしみんなの雪だるま	地域・職場・家族が一丸となって雪だるまを作ります。雪国ならではの雰囲気が楽しめます。	黒石商工会議所 (☎ 52-4316)
上旬	弥生の里廻揚げ大会（田舎館村）	大きな津軽廻と会場に響く独特の風きり音は迫力たっぷり！ぜひご覧ください。	田舎館村企画観光課 (☎ 58-2111)
2日	旧正マッコウ	黒石市内の参加店で早朝に買い物をするとマッコ（お年玉）がもらえます。恒例の福まきも大人気。	黒石商店街協同組合 (☎ 53-6030)
7日	平賀はしご酒まつり	参加店の中から指定された店舗をはしごして抽選会に挑戦。豪華商品をゲットしよう！	平川市商工会 (☎ 44-3055)
8日	全日本ずぐり回し選手権大会 (黒石市)	津軽地方独特のこま「ずぐり」回しの全国大会。子供から大人まで、優勝を競います。	黒石商工会議所 (☎ 52-4316)
8日～11日	第44回弘前城雪燈籠まつり	みちのく五大雪まつりの一つで、雪燈籠や大雪像が幻想的。昼も夜も楽しめます。	弘前市立観光館 (☎ 37-5501)
11日	りんごの里いたやなぎ雪まつり	雪上ゲーム大会、餅つき、みかんまきなど、雪に親しみ、冬を楽しむイベントです。	板柳町産業振興課 (☎ 73-2111)
16日	第26回乳穂ヶ滝氷祭（西目屋村）	豊占い、豊作祈願などの伝統行事が行われます。また、会場ではステージショーも開催されます。	目屋観光協会 (☎ 85-2800)
中旬	黒石じょんから宵酔酒まつり	飲み処「よされ横丁」界隈の店を回ってゴルすると、抽選で豪華な景品が当たります。	黒石観光協会 (☎ 52-3488)

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

OPEN 市の施設を
年末年始に開館

市の施設の一部を年末年始（12月29日～1月3日）に開館しますのでご利用ください。なお、1月4日からは通常どおりの開館となります。詳しくは各施設へ問い合わせを。

施設名	ところ	開館時間	問い合わせ先/備考
市立観光館・山車展示館・旧東奥義塾外人教師館	下白銀町（追手門広場内）	午前9時～午後5時	市立観光館（☎ 37-5501） ／駐車料金は通常どおり必要
市立観光館地下駐車場		24時間営業	
弘前市観光案内所	表町（弘前駅内）	午前8時45分～午後5時	弘前市観光案内所（☎ 26-3600）
りんごの家（りんご公園内）	清水富田字寺沢		りんごの家（☎ 36-7439）
藤田記念庭園洋館・高台部	上白銀町		藤田記念庭園（☎ 37-5525）
弘前城情報館	弘前公園内	午前9時～午後5時	公園緑地課（☎ 33-8739） ／市みどりの協会（☎ 33-8733）
武徳殿休憩所			
まちなか情報センター	土手町	午前9時～午後9時（12月30日・31日、1月1日は午後5時まで）	まちなか情報センター（☎ 31-5160）

※上記の施設を除くほとんどの市の施設が12月29日～1月3日は休みとなります。詳しくは、各施設へ問い合わせを。

休日在宅当番

入院を必要としない軽症の急患や、特定の診療科目に対応するため、当番医がそれぞれの医院で診療します。

▼診療時間 内科…午前9時～正午／歯科、耳鼻咽喉科・眼科…午前10時～午後4時

内科		
1/5	沢田内科医院（茂森新町1）	☎ 37-7755
12	さがらクリニック（桔梗野1）	☎ 37-2070
19	小堀クリニック（中野2）	☎ 32-7146
26	弘前温泉養生医院（真土）	☎ 82-3377

歯科		
1/1	野村歯科医院（西川岸町）	☎ 32-8695
	ほくおう歯科医院（北横町）	☎ 33-4618
2	大町歯科医院（大町3）	☎ 31-7275
	城西歯科クリニック（五十石町）	☎ 33-6680
3	さくらデンタルクリニック（城東北3）	☎ 26-1188
	三和歯科クリニック（中野4）	☎ 87-7070
5	松野歯科医院（上瓦ヶ町）	☎ 37-8148
12	関歯科医院（和泉1）	☎ 26-2789
13	浜の町歯科クリニック（浜の町東3）	☎ 37-3566
19	毛内歯科医院（田園4）	☎ 29-2332
26	梅原歯科医院（土手町）	☎ 32-7330

耳鼻咽喉科・眼科		
1/1	成田眼科クリニック（森町）	☎ 35-5155
	宮園耳鼻科クリニック（宮園5）	☎ 39-1133
2	松本眼科（三岳町）	☎ 31-3211
	さとう耳鼻咽喉科医院（田園4）	☎ 27-8733
3	代官町クリニック吉田眼科（代官町）	☎ 38-4141
	やすはら耳鼻咽喉科（安原3）	☎ 88-0087
13	たかはし眼科（紺屋町）	☎ 31-3456
26	よしだ耳鼻科・小児科（中野2）	☎ 33-2306

◎予定が変更となる場合がありますので、受診する際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや電話でご確認ください。

◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎ 32-3999）へ問い合わせください。

年末年始のごみの収集

年末年始の家庭ごみの収集は、収集日程表のとおり行います。収集日を確認してごみを出してください。なお、ごみ処理施設は次の日程で休業します。ごみを直接搬入する際はご注意ください。

【ごみ処理施設の休業日】

●環境整備センター（町田字筒井）=12月31日の正午～1月3日…燃やせるごみ・燃やせないごみ・大型ごみ・容器包装

●南部清掃工場（小金崎字川原田）=12月31日の正午～1月3日…燃やせるごみ

■問い合わせ先 環境整備センター（☎ 36-3883）／南部清掃工場（☎ 92-2105）／環境課（☎ 35-1130）



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

